

承 諾 書

[賛同と承諾]

私は2022年第15回手賀沼トライアスロンへの参加にあたり、下記全事項を確認し、承諾の上大会の参加申し込みを行います。

1. [賛同の意思表示]

- 1) 私は、トライアスロン競技を謳歌(おうか)するために、主催者、選手、支援者が共存するように努めます。
- 2) 私の親族は、本承諾書のことを理解し、私の大会参加に同意しています。

2. [承諾の基本]

- 1) 公益社団法人日本トライアスロン連合(以下、JTU)の諸規程、競技規則及び大会規定(ローカルルール)を遵守します。
- 2) 大会のコース設定や注意箇所など大会情報を理解し、不明慮な点や不安となる点があれば、大会主催者(以下主催者)に確認します。

3. [沼の水質・放射性部物質について]

- ・沼の水質現状、沼で放射性物質が検出されていることを確認したうえで参加します。

4. [新型コロナ感染]

- ・新型コロナウイルス感染が身近で確認されている参加にあたり体調に異常がないことを誓います。
- ・大会終了後感染が確認されても主催者責任を問いません。

5. [技量、健康状態の申告]

- 1) トライアスロンまたは関連スポーツの経験あり、コース状況を見極めながら、自身の技量の範囲内で競技を行います。
- 2) 最近1年間に医師の健康診断を受け、競技において配慮すべきことは理解しており、自身のペースを守りながら競技します。
 - ・現在、私の健康状態は、最近の健康診断で健康であることが確認されております。
 - ・既往症や特異体質などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいて欲しいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告します。
 - ・大会主催者側から要請があれば、健康診断書または負荷心電図証明書など必要な書類を提出します。
 - ・競技中に競技スタッフが私を競技続行が困難と判断した場合競技をやめさせることを許可します。

6. [特設コースの特性と救護体制]

- 1) 大会は特設されたコースで行われるため、競技専用コースとは異なる状況が起こり得ることを理解しています。
- 2) 大会開催中、事故に遭遇し傷病が生じた場合であっても、直ちに救護できないことがあることを理解しています。
 - ・偶発的な事故が起きうるため、自らの、また周囲への安全に十分注意しながら競技を行い大会運営役員、競技スタッフの指示にしたがいます。
 - ・猛暑の中でのレースで熱中症、熱射病になる危険があることを理解しています。

7. [自己管理責任と応急処置の承諾]

- ・私は、参加者個人の自覚と責任において、安全と健康に十分注意を払い大会に参加します。
- ・大会開催中に私が負傷し、事故に遭遇し、疾病が生じた場合においては、主催者が指定する医師が私に対する応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法結果に対して私、私の家族・親族は異議を唱えません。

8. [負傷・死亡事故の補償範囲]

- 1) 大会開催中に競技が原因で傷病もしくは傷病による後遺症が発生した場合、または死亡した場合の補償は、主催者の重大過失がある場合を除き、主催者が契約している保険の範囲内であることを承知しております。
 - ・私の家族・親族は異議を唱えません。主催者及び大会関係者に対する責任の一切を免除します。

9. [大会中止・変更、競技用具類の盗難・紛失・破損等]

- 1) 天災や気象状況の悪化など不可抗力による大会中止や変更があった場合には、主催者に対し大会参加のための参加費等の払戻し請求及びその他支出した費用の請求はしません。
- 2) 大会期間中の競技用具の紛失・盗難または損傷に対し、主催者の重大過失がある場合を除き、主催者に補償を求めません。

10. [肖像権などの広報使用]

- 1) 肖像権及び個人情報(氏名年齢性別出身都道府県、所属先・競技歴・自己紹介内容等)に関して、大会開催の広報物及び報道・情報メディアなどによる広報的利用を認めます。
リザルト、大会に関する広報物写真、報道並びに情報メディアにおいて使用されることを承諾し大会主催者及び管轄所轄競技団体が製作する印刷物、ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾します。
- 2) 大会会場での撮影は、大会主催者の撮影許可が必要です。

11. [紛争の解決]

- ・大会の競技に関する抗義、上訴、不服申し立てについては、大会の管轄競技団体の競技規則に則り手続きすることとします。

以上